

事業(事務)名 **新型コロナウイルス感染症対策小規模事業者緊急支援事業**

収入の部

科目				予算額		精算額	収入済額	収入未済額	備考
款	項	目	節	当初	更生後の額				
道補助金				62,500		62,500		62,500	北海道札幌市中央区北3条西6丁目 北海道
自己資金				187,500		187,500	187,500	0	
国補助金				500,000		500,000	0	500,000	東京都千代田区有楽町1丁目7番1号有楽町電気ビル北館19階 全国商工会連合会
寄附金				0		0	0	0	
その他				0		0	0	0	
合計				750,000		750,000	187,500	562,500	

当初に記載した額を転記してください

国補助金額の記載は、振込前の場合は収入未済額に、振込済の場合は収入済額に、記載してください

収入未済がある場合は備考欄に債務者の住所氏名を記載してください

経済第20号様式「補助金精算書」の「L」の額を記載してください

国から通知された「小規模事業者持続化補助金補助金確定通知書」に記載された補助金の額を記載してください

支出の部

科目				予算額		精算額	内訳		不用額	備考
款	項	目	節	当初	更生後の額		支出済額	支出未済額		
新型コロナウイルス感染症対策小規模事業者緊急支援事業				750,000		750,000	700,000	50,000		札幌市中央区〇〇条〇丁目 (株) □□

収入の部=支出の部となります

支払未済がある場合は備考欄に債務者の住所氏名を記載してください

上記のとおり精算したことを証明します。
令和3年 2月 12日

経済第20号様式「補助金精算書」の「O」の合計額を記載してください

経済第20号様式「補助金精算書」の「P」の合計額を記載してください

(株)〇〇〇〇 代表取締役 □□□□ 印

代表者印(ない場合は個人印)を押印してください

- 注1 この様式には、当該補助事業に要した経費のみを記載すること。
 2 「科目」欄の区分は標準を示したものであり、補助金等の交付を受けた者における通常の予算及び決算の区分がこれと異なるときは、それぞれ補助事業者等の区分に従い記載して差し支えないこと。
 3 「予算額」欄中「更生後の額」欄には、補助事業者等の議決機関等における最終の更生後の額(予算の流用による更生後の額を含む。)を記載すること。
 4 「収入未済額」及び「支出未済額」欄には、債権又は債務が確定している額を記載し、かつ、債務者又は債権者の住所氏名を「備考」欄に記載すること。
 5 補助事業者等が市町村である場合は、「収入の部」には当該補助事業等に係る特定財源のみを記載し、備考欄に予算の区分(一般会計又は特別会計)を記載すること。
 6 「不用額」欄には、「更生後の額」(更正していない場合には、「当初」)欄に記載した額から「精算額」欄に記載した額を控除した額を記載すること。
 7 市町村以外の者がこの様式を使用する場合には、この様式中「〇〇市(町村)長(氏名)印」を訂正して使用すること。